



納涼会 盛大に開催 参加者65名

恒例の當間邸庭園での納涼会が、今年も 7月25日16時から盛大に開催されました。

昨年の納涼会は大雨に見舞われ、雨を避けながら それでも64人の参加を得、最後まで楽しく盛大に行われました。今年は36度の猛暑い中でしたが、会場、大きなテントの設営、飲み物や食材の買出し、ご馳走作り等 役員、有志の方々のご尽力で万全な準備が行われました。ところが始まる直前に、雷雨に見舞われ、昨年の雨中での納涼会が脳裏をかすめましたが、開始と同時に雨も上がり、適なお湿りと成って涼を呼び、楽しく杯を交えながら 正に納涼会にふさわしい快適で楽しい一時を過ごしました。そして アトラクションとして 毎月活動をしている東村山稲門会「稲穂会」(音楽同好会)の皆様の主導による楽器の演奏 そして恒例のなつかしのメロディを全員で高らかに会唱しました。

参加者も会員のご家族、現役の早大生も加わり、又 當摩家にホームステイしている金髪の麗人 アダムスさんも加わって65人の参加を得て大変盛会裏に終了しました。

会場の提供を頂いた當間さん、計画、準備 そして後始末をして頂いた役員、有志の方々に厚く御礼申し上げます。(福田昇七 記)

なお、早稲田祭実行委員会の学生から、早稲田祭に対する募金のお願いがありましたが、約6万円の寄付金が集まりました。皆様のご厚志に対し心から御礼を申し上げます。(小亀輝雄)

参加者(敬称略)

*会員および家族

青山 稔、赤荻洋一、池田 孝、市川彰彦、井出 巖、江藤昌明、大内一男、岡田一郎、小野浩一
小野 智、小野夫人、風間和夫、加藤正俊、木谷 肇、木谷夫人、久世利夫、倉田哲也、倉田夫人
小亀輝雄、小亀夫人、重原眞知子、杉山 信、鈴木国夫、高橋文子、高橋(文)主人、高橋正夫
高部素行、高鷲 近、滝川桜子、滝来京子、滝来洋二、田口政澄、田島隆夫、月森通夫、土橋雄次
當摩彰子、當摩照夫、當間昭治、當間夫人、戸田志郎、富塚哲夫、豊田勇吉、内藤 慎、内藤夫人
長井 治、中村眞弓、額田伊久夫、野田 数、福田昇七、藤澤博恭、町田和夫、松永常尚、守屋幸一郎
安田忠治、當間家族4人

*ゲストほか

アダムス(當摩家滞在留学者)、吉田辰雄(国分寺稲門会会計幹事)、早稲田大学学生5名





○ 9月 定例役員会

日時：平成22年9月4日(土) 13:00～15:30

場所：サンパルネ・コンベンションホール

役員会には会員の皆様はどなたでも参加できます。是非ご出席頂き稲門会の活動等についてご意見をお聞かせください。9月にはお誕生日会もありますので一緒にお祝いをしてくださる方は是非ご参加ください。(詳細は事務局まで)

○ 9月度・10月度合同お誕生会(担当幹事 南湖 390-2287)

日時：9月4日(土) 17:00～19:00

場所：割烹「丸藤」 久米川駅南口から徒歩1分

電話 042-395-5646

会費：3,000円

該当の方々にはぜひご参加ください。お待ち申し上げております。(特に10月誕生月の方はこの9月4日実施の9月度・10月度合同お誕生会が該当しますのでお間違えのないようご注意ください。)

なお、誕生月ではないが誕生月の方と一緒に祝いしてくださる方のご参加も歓迎いたします。ご希望の方は担当幹事までご連絡ください。また、誕生月該当者で、下記されていない方は担当幹事までご連絡ください。

☆ 9月度お誕生の方々(敬称略13名)

青山 稔、池田 孝、市川暢男、小久保 清、神保裕行、滝来洋二、高橋英雄、月森通夫
戸田志郎、姫野圭治、丸本聡明、村山政利、室井秀嗣

☆ 10月度お誕生の方々(敬称略12名)

安藤 清、五十嵐勝雄、出田邦博、上 幸雄、木原晴彦、久保栄二、小永井哲哉
滝来京子、中川俊郎、町田和夫、松久由香里、森田光夫

7月・8月度合同「お誕生会」報告

7月・8月度合同お誕生会は、7月10日(土)午後5時から例会場「丸藤」で開催された。

7月と8月に誕生日を迎えられる方々は30名、そのうちの12名の皆さんといつもの仲間で総勢25名、定刻通りににぎやかな会がスタートした。

今回は担当幹事の南湖さんが該当者であったため司会は副会長の當間が、そして所用で遅れて参加された小亀会長に代り、挨拶と紹介は風間副会長が担当、當摩彰子副会長差入れの冷酒が、皆の口もとを和ませてくれた。

恒例のスピーチのトップは阿部茂さん、奥さんと著名な街道のウォーキングを楽しまれているとのこと。小出孝子さんは、稲門会諸行事に女性会員の参加を呼びかけるメッセージを発信。高部素行さんは、ピーク時年100回のゴルフやカラオケ、園芸の会への思い入れと、200世帯をまとめた自治会長の経験談を披露。高鷲近さんは52年間の喫煙生活から決別を宣言、一同からは疑問の声があがった。ウクレレ教室を開き多くの生徒を指導されている89歳の富塚哲夫さんは、今年1月に手術をされたが今は体調も回復、出席者からは改めて「おめでとう」の声があがった。誕生会幹事役でご苦勞の南湖修一さん、フルタイム勤務だが、坂東33ヶ所の札所巡りや奥さんとのバードウォッチングでストレス解消。稲門会の行事に初めて参加された野中昭夫さんは75歳、新潮社勤務を通じ白州次郎夫妻との交流を披露。番場吉次さんはマスコミの世界で活躍後、現在は趣味から一歩踏み出した油絵を極めていくという話。75歳になる福田昇七さんは広島での被爆体験と、稲門会諸行事に積極参加を实践、又趣味の写真は生活の糧になっているとのこと。松永常尚さんは故郷唐津への思いと、同地に今年開校した係属校「早稲田佐賀中・高等学校」への期待感を話された。商議員会からかけつけた元会長の山下邦康さんは、岩木山やその地方で親しまれている三味線のめずらしい話。最後は都議の野田数さん、バブル終了後の激動の世の中と、現下の厳しい雇用状況を、豊富な体験談から話してくれた。

予定の2時間はあっという間、最後は井垣さんの音頭で校歌、会はお開きとなった。

(當間昭治 記)

東村山稲門会第14回定時総会と三多摩支部大会へのご参加を 是非ともお願いいたします〈11月21日（日）〉

会長 小亀輝雄

早稲田大学校友会は全国47都道府県に支部がありますが、東京だけは東京23区支部と三多摩支部に分かれており、全国で48の支部があります。
東京三多摩支部は、三多摩地区内に設置された稲門会で組織されており、各稲門会の交流親睦と大学事業に対する支援を目的としており、規約も定められています。三多摩支部は全26市のうち昨年までは23市で稲門会が設立されていましたが、本年1月に武蔵村山市に3月には東大和市に稲門会が設立され、9月には羽村市にも設立される予定であり、これで全26市に稲門会が設立されることとなります。折しも今年は校友会設立125周年の年にあたり、校友会本部から、各支部で何かイベントをやりたいという要請も来ています。この三多摩支部の事務局体制はローテーションで決められており、今年は東村山・東久留米・清瀬の3稲門会が幹事稲門会となり、私が支部長を勤めることになりました。
三多摩支部では年1回全稲門会が集まり、支部大会を行うことになっており、今年は11月21日（日）に行うことになりました。丁度この時期には東村山稲門会の総会も行う予定になっており、下記のような日程でこの二つの行事を行うことに致しました。会員の皆様には貴重な一日を費やして頂くことになり誠に申し訳ありませんが、何とぞご理解の上ご参加下さいようお願い申し上げます。

11月21（日）	午前11～12時	東村山稲門会第14回総会 サンパルネ・コンベンションホール 東村山駅西口駅ビル2F
	午後 3時30分 4時30分	三多摩支部大会（報告会） 校友会設立125周年記念講演 元総長 奥島孝康先生 早稲田大学法学部（8号館）B107教室
	6時～	懇親会 大隈ガーデン・ハウス 新総長も出席予定 会費 5,000円

東村山稲門会の総会では議事だけご審議頂き、懇親会等を行わず、三多摩支部大会の懇親会に合流します。従来から幹事稲門会が多く、会員の動員しているのが実情です。是非とも皆様のご協力を頂きたく、お願い申し上げます。

○ 大学関連行事

8月27日（金）三多摩支部会長会 午後6時 大隈会館N棟
小亀会長・風間副会長兼事務局長・當間副会長・當摩（彰）副会長
岡田幹事・高橋（正）幹事出席

早稲田大学 キャンパスツアーのご案内

商学部の校舎も完成し、早稲田のキャンパスも大きく変わりました。久しぶりに母校のキャンパスを訪ね、青春の思い出を語り合ひましょう。（ご家族同伴歓迎）

日 時	10月9日（土）	午後2時大隈講堂前集合（2時30分から4時まで キャンパスツアー） 午後4時30分～ お茶とケーキで休憩（実費精算） 午後5時30分頃解散
-----	----------	--

参加希望者は小亀宛（394-6951）、9月10日（金）までにご連絡ください。

〈大学よりのお知らせ〉

寄付金講座「WASEDA サポーターズ倶楽部」申し込み受付中

寄付金は、早稲田大学が行う各種事業への恒常的支援として、経費を除き「資金」として積み立てます。会員の皆様には「早稲田講義録」やオリジナルグッズの送付、中央図書館の利用等の各種サービスを提供いたします。

問い合わせ WASEDAサポーターズ倶楽部（早稲田大学後援会）事務局

電話 03-3202-8049

《総長招待全国支部長会並びに商議委員会報告》

2010年7月10日（土）午前10時30分から総長招待全国支部長会が大隈会館N棟3階で行われた。全国48の支部に韓国・台湾を含め50人の支部長が招待され、三多摩支部長として小亀が出席した。11月4日で任期を終える白井総長は8年間それなりにやってきたが、世界の各国も高等教育に対する取り組みには力を入れており、まだまだ努力しなければならない点多々ある。しかし我が国に有利な面もあるので、新総長を中心にNEXT125を目指して、がんばってやって頂きたい。これまでの様々なご協力に感謝申し上げますとのご挨拶があった。続いて福田秋秀校友会代表幹事から、今年は校友会設立125周年の年にあたり「ともに世界へともに未来へ」のスローガンのもと56万人校友の団結・連携を一層強めていきたいとの挨拶があった。また125を記念して校友の親子4代を表彰する企画には16組の応募があった。入学が難しいこともあってか、予想より少なかった。現在学生に対する奨学金に校友会予算の半分を使っているが、今後も学生に対する支援を充実させていきたいと抱負を述べられた。続いて土田健次郎常任理事から大学の近況報告があり、早稲田大学の教旨である、「学問の独立」「学問の活用」「模範国民の造就」を「教育の早稲田」「研究の早稲田」「地球市民の育成」と読み替えて、これに取り組んでいる。まず質の高い、しっかりした授業を行い、学生は自己責任でやってもらう。また校歌も知らない学生がいるということから、早稲田大学ABCというものを作り、画面でみせているが、これを将来全学必修にしたい。この中に早稲田の歴史を組み込んで、早稲田の学生というのは、どういう事を社会的に背負っていかなければならないかを考えて貰いたいと思っている。

また、現在3000人いる留学生を将来8000人に増やしたい。単に外国の学生を入れれば良いと言うのではなく、インフラの整備も行い、日本語の出来ない学生も入れ、英語での授業を行い、英語だけで卒業できるようにし、その中に日本の学生も入れる。外国の学生も日本語も出来るようにしたいと思い、日本語人口も増えていくのではないかと思う。問題は「暦」の壁で、来年度から、通年でも、半年でも、4分の1年でも単位を取れるような仕組みを考えている。大学にいる間にいろいろな国の人たちと交流することは大きな意義がある。

また、早稲田がもっていないものをよその大学と提携する中で研究をしていくため、東京女子医大、東京都市大学、東京農工大学との研究の提携を行った。今後は「学術院」のほかに「研究院」を設置し、研究と教育の関係（縦と横の関係）をスムーズにしていきたいとの構想も述べられた。

続いて花尾能成渉外局長から「WASEDAサポーターズ倶楽部」の説明があり、去年は2億円の予定が4億円集めることが出来た。今後ともご支援をお願いしたいとの話しがあった。

会議終了後、リーガロイヤルホテルで昼食会が行われた。

引き続き午後2時から大隈講堂で2010年度商議委員会が行われ、小亀、山下、小野の3名が出席した。日枝商議員会長の挨拶、総長の挨拶、大学の財務報告が行われたあと、商議委員会の決算と予算の説明があり、承認された。その後GCOE（グローバルCOE）に選ばれ国からの研究費を受けたスポーツ科学学術院の彼末（かのすえ）教授から、「アクティブ・ライフを創出するスポーツ科学」という講義が行われた。映像を使つての講義でなかなか興味深いものであった。終了後リーガロイヤルホテルで懇親会が行われた。（小亀記）

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071



7月の例会は恒例の新宿〈芽ぐみ〉への移動教室を開催。早いもので平成15年開始してより第7回を迎えるにいたりしました。

梅雨明け真近の16日定刻、井垣、井手、小亀、高部、滝川、高鷺、山下、内藤の各氏8名、歌手のばんどうくにやす氏の司会で初めから熱気に溢れ賑やかに進行。3曲目より座興で採点を行う。東村山で行う採点と異なり、90点台の高得点が続出、これには全員大満足。更に遅れて参加の鈴木さんが100点を叩き出し全員の大拍手を受けた。本日は山下さんが病を吹き飛ばす元気な歌を披露し、全快を誇示された。

特別な3時間は瞬く間に過ぎ次回を楽しみに散会。

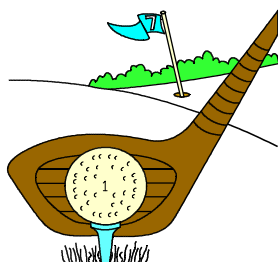
今後の予定

8月7日(土) 19:10 カラオケランド ズー

9月4日(土) 19:10 カラオケランド ズー

ゴルフ同好会

世話人 井垣 和太 TEL 04-2924-2934



第2回早稲田大学校友会ゴルフ大会のお知らせ

昨年も参加しました、校友会主催「第2回校友会ゴルフ大会」が下記のように開催されます。

記

開催日 : 平成22年11月10日(水) 8:00～

会場 : 久邇カントリークラブ(埼玉県飯能市)

参加費 : 20,000円(プレー費、昼食代ほか含む)

知っ得ゴルフ(4)

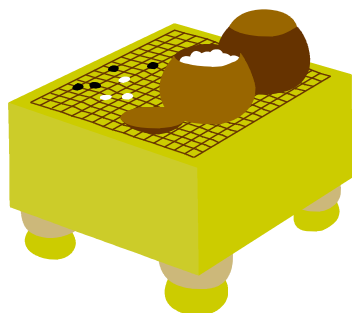
4番ホール — カジュアルウォーター —

足元がぬかるんでいてこれじゃ泥を打つようなもの・・・。「カジュアルだから動かしませうよ」「オーケー」なんて気軽に球を拾い上げてフェアウェイのど真ん中へ持ってきてドロップしたあなた。立派な一打罰ものです。「みんながやってよ。」だから政治不信、経済不況、無縁社会を招いてしまっているのです。カジュアルウォーターとは、プレーヤーがスタンスをとる前や、とった後に見えるコース上の一時的な水たまりを言うのであって、ぬかるみ状態を言うのではないのです。かく言う筆者を含め、なんと多くのプレーヤーが大地を海だと言い募って来たことか。

『まだ濡れきって無いのにタマを動かすなんて、早過ぎるわよお客さん。』 (井垣記)

囲碁同好会

世話人 福田 晃近 TEL 394-0593
高 鷺 近 394-2336



●8月の「例会」は、下記の要領で開催します。囲碁のルールを少しでもご存知の方は、どなたでも参加できます。お待ちしております。

日時 平成22年8月21日(土) 午後1時開始

場所 市民センター別館 第6会議室

○＜囲碁の歴史／日本への伝来＞

日本には、およそ1300年前、遣唐使であった吉備真備が伝えたされる。しかし、大宝律令の中に囲碁に関する項目があることから、もっと以前から伝わっていたと思われる。

奈良時代には盛んに打たれていたようで、正倉院に螺鈿をほどこされた見事な碁盤が残されている。平安時代には、貴族のたしなみとして好まれ、「枕草子」「源氏物語」など、この時代の代表的な文学作品にも、しばしば囲碁の描写が登場する。

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 04-2924-2934



第51回「稲酔」俳句会の日程は下記の通りです。
記

開催日時 : 8月28日(土) 午後1時開始
会場 : 恩多ふれあいセンター 和室
兼題 : 「初秋(しよしゅう、はつあき)」
出句 : 兼題句含め当季雑詠計5句
投句参加も歓迎いたします。前日までに世話人宛。

《兼題「初秋」》(新秋、孟秋、早秋、首秋、秋口、秋初め、秋浅)

暑い暑いとなげいているうちに、いつとはなしに、涼しくなっていくのが秋の訪れである。膚に直接感じとることはできないが、目を通して見るさまざまな風物からはっきりと秋を感じとることができる。平野はきびしい残暑続きでも、高原ではめっきりと秋めいて、ひと足さきにたけなわの秋をむかえる。(図説俳句大歳時記 大野義輝)

初秋や海も青田の一みどり
初秋の蝗(いなご)つかめば柔かき
初秋や杉の谷より青煙

芭蕉
龍之介
欣一

(稲雀 記)

音楽同好会 (稲穂会)

世話人 高橋 文子 TEL 393-2676



この度音楽同好会は「稲穂会」と称することになりました。今までどおり楽しく歌を歌う会ですので、多くの方の参加をお待ちしています。(家族同伴歓迎)

7月の稲穂会は7月19日(月・祭)恩多ふれあいセンターで行いました。17時30分からの開始でしたので、途中軽食を食べながら楽しいひとときを過ごしました。納涼会で歌う歌の練習を兼ねて、次の歌を歌いました。

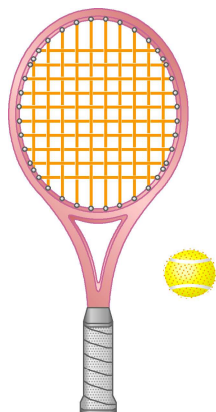
東村山稲門会の歌・応援歌ひかる青雲・われは海の子・牧場の朝・港・思い出の渚・コーヒールンバ・ダイアナ・影を慕いて・酒は涙かため息か・悲しい酒・港が見える丘・ここに幸あり・有楽町で逢いましょう・別れの一本杉・知床旅情・故郷を離るる歌・夏の思い出等。

食事の準備等で女性軍には大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。また差し入れを頂いた方にも御礼を申し上げます。

参加者 富塚・井手・江藤・大西・重原・木谷(同夫人) 小亀(同夫人) 滝川(同夫人)・高鷲・岡田・山村真理子(初参加)・福田(初参加)・高橋夫妻

テニス同好会

世話人 田島 隆夫 TEL 396-7676



7月例会は、7月4日(日)に予定していましたが、前日の雨のためコートが使えず、中止となりました。

今回は予備日を設定せず、8月に休日のコートが多く確保できたので、8月に2回行うことにしました。

暑いさ中ですが、無理はしませんので、皆様ご参加ください。休日しか出来ない方のご参加もお待ちしています。

今後の予定

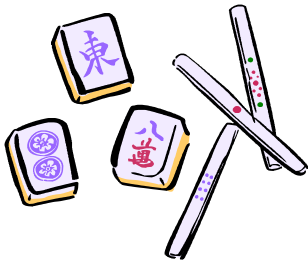
8月 7日(土) 9時~11時 運動公園 A
8月14日(土) 9時~11時 久米川コート 3
(予備日 8月28日(土) 11時~1時
運動公園 A)
9月 6日(月) 9時~11時 コート未定

8月は、7日と28日(予備日)が運動公園ですので、ご注意ください。

9月の例会については、次回、コートをお知らせします。

麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523
松永 常尚 332-5621



去る6月27日開催予定の第51回大会が急遽中止となりまして、同好会員諸氏にはご迷惑をおかけ致しました。(マージャンMの三上夫人が蜘蛛膜下出血に因り緊急入院。故に同店閉店となりました。)

改めて9月19日(日)「天狗」(久米川駅南口徒歩3分)にて開催の予定なので、会員皆様にご案内致します。

尚、詳細は9月号ニュースに掲載の予定です。

(松永記)

いつまでも元気でね

「古稀偶感」

井垣和太(S37商)

2010年3月、私は70才の誕生日を迎えた。

ついに「古稀」である。「人生七〇古来稀なり」と杜甫は歌ったが当世は当たり前、確かに「人生わずかに五十年満で数えりや四十九年」とエノケンが歌っていたのを思い出すし、唱歌「船頭さん」では村の渡しの船頭さんは今年六十のおじいさん・・・となっていたから隔世の感がある。

あと何年か何十年か残された人生を如何に生きていくのか、前向きに方策を考えて積極的に実行していく方が毎日を却って気楽に過ごせるのではないかと思うのである。

そこで、自分の人生を125才までと定めることにした。早稲田の校友なら先刻ご存知の、大隈重信侯が唱えた「人生125歳説」(元々はドイツのフルーランという人が100年前に発表した、すべての動物は成熟期の5倍の生存能力を有するから、人間は25歳までを成熟期とすれば125歳まで生きる事が出来るとという説に拠ったものと言われている)を私は予てより信じ周囲にも吹聴してきたことを、古稀に達したこの時点から自己目標として据えるものである。大隈重信侯は毎朝5時に起床し、1~2時間の散歩をし、夜は9時に寝るという規則正しい生活を続けたそうである。

重要なことは、侯が「肉体を支配する精神すなわち意思の力が重要である」と唱えたところにあると思う。「意思の力の閃きが絶えず五体を支配して自己という精神が生々して来れば、必ず肉体はこれによって支配される。勇氣、反抗力、活動、この三箇条を補うに適當なる摂生を以てすれば、必ずしも人生50年というような弱音を吐く必要はない。」(縦談横語)

実は、2年半前から健康体であることを願い、生活習慣の改善に取り組んで食生活と運動に注意を払ってきた結果、昨年11月の特定健康診断(メタボ検診)ですべての指標が基準値の枠内に入り、判定「A」評価を得るまでに体質改善を実現することが出来た。

一昨年2月の血液検査で、メタボ状態を指摘され、一念発起して、家内の手を煩わしてのカロリーコントロール、禁酒、甘味断ち、一日1万歩以上のウォーキング、を徹底的に実行した。

その結果3ヶ月で体重10キロ減、血糖値、HbA1C、中性脂肪、コレステロール値などが標準値にはば収まり、肝臓、腎臓の機能も良好となり担当医も驚く健康体になる事が出来、現在もリバウンド無しの状態を維持することが出来ている。大隈重信侯ではないが、一日一万歩以上のウォーキングは900日連続記録更新中で、11月9日の1,000日目のゴールを目指して、雨の日も風の日も、旅行先でも5時頃起床で100分近く歩いている。

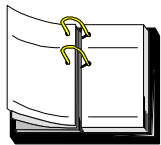
長続きの要因は、記録することにある。起床時と就寝前の2回の体重、体脂肪率、血圧、などの測定値と、毎食の食事内容詳細、大凡のカロリー数値、歩行数をほとんど欠かさず手帳に記入している。習慣になるとやめられなくなるから不思議である。大隈侯のいう意思の力が肉体をコントロールしている状態に近いと密かに自負している。

「人生125歳説」を唱えた大隈重信侯は残念ながら83才で天寿を全うしているが、当時としては長寿であり、自らの説を実践した成果であると言えるのではないだろうか。

125歳を目指して毎日を明るく元気に過ごし、俳句とゴルフの趣味を通してもっともっと人生を楽しみたいと思っている古稀の夏である。

最後に侯の言葉から「なにごとにも楽観的にみること、怒るな、貪るな、愚痴をこぼすな、そして、世の中のために働け」を紹介させていただく。

了



今月の行事（8月）

- 7日（土） テニス同好会
8月度役員会
雑学講座
カラオケ同好会
14日（土） テニス同好会
18日（水） 園芸の会
21日（土） 囲碁同好会
28日（土） 俳句同好会

9月の予定

- 4日（土） 9月度役員会
9・10月度お誕生会
カラオケ同好会
6日（月） テニス同好会



編集局だより

○ちょっと遅いかもしれませんが、今「黒焼きそば」にはまっています。初めて食べたのは今年の稲門会の新年会でした。その時は「ふーん、こんな味なんだ・・・」程度であり印象には残りませんでした。市内の中華料理店でキャンペーンのポスターをみても注文しようとも思わず、近所のスーパーやコンビニの出来合い「黒焼きそば」も横目で見ながらパス。ところが同じスーパーで「黒焼きそばソース」を見つけ、試しにと買って作ってみたところ、これが意外とおいしかった！友人にも東村山のお土産として渡しました。ところでこのソース、近所のスーパーでしか買ったことがないので、まだ販売されている地域は限られているのでしょうか。

○次号の原稿締め切りは8月20日（金）です。よろしくお願いいたします。（中村）

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

俳壇

かなぐんの夜こと夜ことに来るはり戸 菊田 一平
沢蟹の足の真白に岩の奥 小永井 哲哉

手花火や童話に多し月のこと 高部 糸行
夕顔や気弱な犬と吹かれいて

終点は緑の窪地夏旺ん 戸田 梟
梅雨明けて八国山に雲ひとつ

雷鳴にニイニイゼミも黙り込む 内藤 慎
炎昼の池に緋鯉の跳ねる音

夏燕岩のしぶきを掠め飛び 丸本 北窓
夏ざかり老女がみがくとげ地藏

梅雨明けて雲なき空のうらめしき 八木 竜湖
石ありてしばし憩はむ夏木立

大岩に塞がれ鮎を寄せきれず 栗島 三郎
鮎鮎に久方振りの集ひかな

古刹訪ひ腰かがみ観る苔の花 井垣 稻雀
荒梅雨の激流となる地を割きて

蔭いよ濃き八国山^{はちこく}の蟬時雨 出田 麦穂
思春期の子の夏帽子目深にし

転職し今日の出会いや日々草 幸田 瑞雄
携帯で姉送り来し蛙の音

さあ退院みどり眩しき雨上がり 待ち侘びて雨間に咲きし百日紅